

27年度決算を認定!!

9月28日～10月17日、10名の決算審査特別委員が慎重に審査を行い、10月26日の臨時会において、それぞれ認定しました。

一般会計歳出総額

255億円



《平成28年度決算審査特別委員》

委員長	久長 登良男	副委員長	今鶴 治信
委員	湊合 昌昭	上村 龍生	伊地知 厚仁
	土屋 健一	山田 義盛	大川原 主税
	谷口 義則	徳峰 一成	



窓口収納手数料の件数が 3,309 件減り、金額が 34,762 円増えているがこの要因は何か。



そお鹿児島農協の窓口での納入件数が減り、銀行とコンビニでの納入が増えてきているため。

手数料については 1 件当たり、そお鹿児島農協が 10 円、銀行等が 30 円、コンビニが 57 円となっている。



普通交付税の合併算定替終了に伴う平成 33 年度の交付税見込額は。



平成 27 年度を基準とした場合、約 10 億円減額する見込みであるが、算定見直しにより約 4 億円の減額となる見込みである。



台風 16 号における FM の効果や住民からの声はどうであったか。



アンテナ設備の停電によりラジオ放送が流れなかった地区があった。

また、避難所の開設

情報が遅く、停電地区や通行止め等の情報が流れなかったなどの声が寄せられた。

今後は発電機を設置するなど、災害時の対応のあり方を検討していく。



そおグッド FM 放送中

問

年金受給者よりも生活保護扶助の支給額が上回る場合があるのでは。

答

一般的には年金受給者の方が高い。65歳以上基準額での老齢基礎年金給付額は月額65,000円程で、生活保護扶助基準額は65歳一人世帯で月額64,480円である。

ほぼ同額であるが加算があるため年金より高くなる場合がある。

問

都城市郡医師会病院が移転し、今後の曾於医師会立病院の役割が重要になってくるが現状はどうなのか。

答

都城市郡医師会病院は、曾於市からの利用者が減少している。

曾於医師会立病院の利用者は若干増えてきている。



都城市郡医師会病院

意見

曾於医師会立病院は、常勤の医師が7人に減少するなど、地域医療の拠点として機能が大幅弱くなっている。今後も市民にとっては必要で大変大事な病院であるため、市は当病院の充実、強化に向けてもっと力を入れて取り組まれない。

問

学校施設整備の改築・改修状況は。

答

岩川小学校校舎等の改築は、平成31年、32年度に改築工事を行い平成33年4月に開校を計画し、末吉小学校も改築工事が迫っている。

また、校舎や屋内運動場のトイレの洋式化に向けて計画的に随時改修し、校長室や職員室等の空調設備設置を計画的に検討している。

問

今後市の負担金は総額どのくらいか。返済計画は。

答

県営事業は平成33年度までの計画となっており、今後約29億円の市の負担が発生するため、過疎債で対応していく。

意見

今後市は、北部畑かん事業の負担金として29億円を拠出しなければならない。巨額にのぼるため、市財政に大きな支障を生じないように、財源確保をどのように行うかなど方針と計画を立てて対応されたい。

決算特別委員会での意見

1、宅地分譲政策は、少子化、活性化対策等を推進するうえで重要政策のひとつである。

今後、旧3町の地域全体になされるよう取り組まれない。

2、平成27年8月から始まった宅配サービス事業は、医療連携が行われていない。利用者が少ないなど当初の目的にそってされていない。今後一層の力を入れられたい。

3、グラウンドゴルフ場の整備は、未買収地があり当初の計画通り進んでいない。今後こうした事業は、用地取得を行ってから事業を行うことを基本にされたい。

12月定例会

こんなことが
決まりました。

・会 期 12月2日～22日

(21日間)

・一般質問 13名が登壇

今回の議案は

人事案件 …… 1件
条例改正 …… 8件
補正予算 …… 15件
その他 …… 7件
発 議 …… 1件

【教育委員任命】

教育委員の任期満了に伴い馬場委員が任命され再任することに同意しました。

馬場 雅子氏 (大隅町 月野)

任期期間 平成28年12月27日から
平成32年12月26日まで

【指定管理者一覧】

番号	施設名	指定管理者	指定管理期間
1	財部交流館	(公社)曾於市シルバー人材センター	平成29年4月1日 ～平成34年3月31日
2	曾於市養護老人ホーム清寿園	(福)輪光福祉会	平成29年4月1日 ～平成34年3月31日
3	メセナ住吉交流センター (メセナ温泉)	(株)メセナ末吉	平成29年4月1日 ～平成34年3月31日
4	曾於市民プール	(株)メルヘンスポーツ	平成29年4月1日 ～平成34年3月31日

平成28年度 一般会計補正予算



台風16号による被災農業者向け経営体
育成支援事業など約
6千万円追加。

一般会計補正
予算(第10号)

台風16号による災
害復旧工事、臨時給
付金(経済対策分)
給付事業、県営土地
改良事業費などの約
26億円追加。

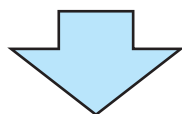
一般会計補正
予算(第9号)

【農業委員会の委員等定数改正】

法改正により公選制から市長による任命制に移行

現行 農業委員 36人 (末吉町15人、大隅町11人、財部町10人)

*選挙による委員及び議会推薦委員



改正後 農業委員の定数 19人

農地利用最適化推進委員の定数 19人

(末吉地区8人、大隅地区7人、財部地区4人)

*農業委員会委員候補者選考委員会の設置・・・委員9人



風光明媚な大川原峡

曾於高校総合支援
対策事業実施条例の
一部改正
(賛成少数で否決)
曾於高校への進学
促進と、生徒の学習
意欲を高め、有能な
人材を輩出・育成す
るため、曾於高校を
卒業後、国公立大学
に入学した者に30万
円、私立大学・短期
大学等に入学した者
に5万円を贈呈する
改正である。

特別職(市長・副市
長・教育長)と議員
の期末手当引き上げ
(賛成少数で否決)
人事院勧告に伴う
議案が提出されたが、
本市の情勢において
市民感情を考えると
賛成できないとの意
見である。

清流の森大川原峡
指定管理者の指定
(賛成少数で否決)
地域活性化のため
には財部北地区公民
館を指定することは
いいことであるが、
業務内容や緊急時の
対応など考えると経
験豊富な団体が望ま
しいので、再検討す
べきとの意見である。